

## 産業保健学部 産業衛生科学科（環境マネジメント学科）

### ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

産業保健学部産業衛生科学科（環境マネジメント学科）では、「医学及び看護学その他の医療保健技術に関する学問の教育及び研究を行い、労働環境と健康に関する分野におけるこれらの学問の振興と人材の育成に寄与する」という本学の目的及び使命を理解し、本学が規定する修業年限以上の在学のもと、労働安全衛生専門職の基礎となる知識・技能・態度を修得するとともに、次に示す資質と能力を身につけ、卒業に必要な単位数を修得した者に卒業の認定を行い、学士（保健衛生学）の学位を授与します。

#### 1 人間性・倫理観

労働安全衛生専門職として必要な豊かな人間性と高い倫理観を身につけ、物事の本質を探究することができる。

（環 DP-1、産 DP-1）

#### 2 専門的知識・技能

第二種作業環境測定士、第一種衛生管理者の国家資格にふさわしい基礎学力及び専門的知識を身につけ、作業環境管理、作業管理及び健康管理の実践に貢献、推進できる高度な専門的技術力を活用することができる。

（環 DP-2、産 DP-2・産業環境管理学、産 DP-2・作業管理学、産 DP-2・健康管理学）

#### 3 科学的判断力・問題解決能力

働く人々の健康と安全を脅かす要因を科学的な根拠に基づき評価する判断力とそれらの要因に対する対策を考案して積極的に問題を解決することができる。

（環 DP-3、産 DP-3・労働衛生工学）

#### 4 コミュニケーション能力・ドキュメンテーション能力

労働安全衛生専門職として必要な教養を身につけ、働く人々の健康と安全意識の向上に貢献するコミュニケーション能力及びドキュメンテーション能力を含めた優れた表現力を発揮することができる。

（環 DP-4、産 DP-4・コミュニケーション&スキル、産 DP-4・一般教養）

#### 5 労働安全衛生マネジメントシステムの理解及び探究心

グローバルに導入が進む労働安全衛生マネジメントシステムを理解し、他の産業保健専門職と協働して、働く人々の健康を保持し、安全で快適な職場を創り出すためのチームワークに貢献し、将来、国内外において指導的役割を果たし得るように、生涯にわたって学び続けることができる。

（環 DP-5、産 DP-5・産業衛生総合）